



90周年マスコット「なかモコ」

ことばの教室だより

ご入学・ご進級おめでとうございます

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

仲本小学校のことばの教室は昭和58年に開設されて以来、職員一同、精一杯、お子様の指導に取り組み続けています。

今年度も、ことばの教室では、お子様一人ひとりの実態やニーズに沿ってコミュニケーションの拡充を図れるよう、一人ひとりに寄り添う指導を行っています。また、集団生活に適應できる力やたくましく生きる力を育成できるよう指導に取り組んでいます。また、在籍校、保護者、様々な分野の専門家と情報共有し、連携を図りながら適切な指導、支援を行ってまいります。

保護者の皆様には、送迎や付き添い、家庭学習の協力等でお世話になります。交通安全にご留意の上、お越しください。また、ご不明な点やご心配なことがありましたら、お声かけください。

今年度も、保護者の皆様や在籍校の先生方のご理解、ご協力をお願いします。

さいたま市立仲本小学校

校長 高田 信太郎

ことばの教室 担当紹介

担当一同、力を合わせて頑張ります。
1年間よろしくお願いいたします。

一人一人の目標に向かって、充実した時間を積み重ねていきたいと思えます。ことばの教室が皆さんの安心できる場所になりますように。

教員1

目標に向かって、少しずつ着実に進んでいきましょう。皆さんと学習できることを楽しみにしています。

教員2

今年度も引き続き、週2日皆さんとお勉強することになりとても嬉しいです。一緒に楽しく頑張りましょうね。

教員3

今年度も皆さんと学習できることがとても嬉しいです。春休みのお話、楽しみにしています。それぞれの目標に向かって一緒に励んでいきましょう。

教員4

初めまして。今年度から仲本小でみなさんと勉強することになりました。一緒に楽しく学習しましょう。よろしくお願いいたします。

教員5

学級担任の先生へ

●通級・連絡帳について

ことばの教室に通う子どもたちは授業を抜けての通級となります。毎回「ことばの教室連絡帳」にて、ことばの教室での指導の様子をお伝えします。担任の先生には「抜けた授業の内容」や「学級での活躍」等をお知らせいただければ幸いです。初回の指導から連絡帳を持っていきます。また、通級の際には「いってらっしゃい」「おかえりなさい」など温かい声掛けをよろしくお願いいたします。

●担任担当者コーディネーター連絡会について

通級する児童について、ことばの教室での学習内容をお伝えし、日々の生活での支援方法について一緒に考えていければと思っております。連携した支援体制が、児童のよりよい成長へつながりますので、ご協力お願いいたします。詳細は後日文書にてお知らせいたします。

●「個別の支援計画」「個別の指導計画」について

5月末に教育課程の文書を送付いたします。詳細は「さいたま市通級による指導の手引き-さいたま市教育委員会発行」をご参照ください。

3/4(水)難聴グループ学習『タコケーキを作ろう会』

難聴グループでは、お互いの話をさいごまでしっかり聞き合い、楽しい声と笑顔あふれる会となりました。感想発表では、堂々と自分の考えを話すことができ、大きく成長した姿を見せてくれました。

【子どもより】

- ・相手を見ながらできました。みんなと作ったタコケーキがおいしかった。
- ・友だちは、初めての司会だったのに、上手な話し方でした。みんな、タコケーキ作りが上手でした。
- ・お兄さんたちのタコケーキがおいしかったです。こうかんしてくれたり手伝ってくれたりしてありがとう。

写真

写真

【保護者より】

- ・子どもたちが楽しみながら学べる機会を頂き、ありがとうございました。安全に仲良く取り組みました。
- ・グループ学習をすごく楽しみにしていて、始めの言葉の練習も頑張っていました。司会の子も立派にお話しされていてすばらしかったです。子ども同士の会話もできていて良かったです。
- ・練習した甲斐があって、目を見て相手に伝わるようにジェスチャーしていて、良かったと思います。一年間、みんな仲良く協力しながら活動できました。
- ・普段見ない姿を見ることができました。いつもいろいろな経験の機会を頂き有り難うございます。今後もふれあいの場をお願いします。

3/19(木)吃音グループ学習『6年生を送る会』

吃音グループでは、4人が仲本小のことばの教室を巣立っていきました。6年生に心を込めて、在校生全員で感謝の気持ちを手紙で伝え、合唱を贈りました。6年生からは「ことばの教室を振り返って」や「在校生へのメッセージ」の発表がありました。これまでの学びを糧にして、未来に向かって歩もうとする姿がとても立派でした。

【感想】(◇児童 ◆保護者)

◇6年生がゆっくりとわたしたちに伝わるように話していてすごいと思いました。

◇司会は、しっかりと聞こえる声で発表し、相手が聞きやすいように、ちょうどいい速さで話していました。ゲームのルール説明を細かく説明していて分かりやすかったです。はじめの言葉は、スタートを切る大切な役割なのにしっかり堂々と発表をしていてすごいと思いました。

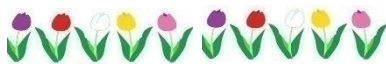
◆卒業生の堂々とした発表とても感動しました。今まで通い続けた積み重ねがあったからだと思います。在校生も1人ひとりが自分の役割を果たして素敵でした。

◆6年生の頼もしさ(ゲームのときにまとめる)がよく分かり、こんな風に成長してくれたら良いなと思いました。また、子ども自身が、一緒に学んでいる仲間がいることを実感できる機会になっていると思いました。

◆6年生がどんなことを思っていたのか、今どう思うようになったのか全ての言葉が響きました。ことばの教室は、子どもだけでなく、親も学べるので、たいへんありがたい場所です。

写真

写真



1学期の主な行事予定



- 4月 15日(水) 通級保護者説明会
- 16日(木) 通級保護者説明会
- 18日(土) 土曜授業 避難・引渡訓練
- 20日(月) 個別指導開始
- 28日(火) 離任式
- 30日(木) 4/18の振替休業日
- 5月 1日(木) さいたま市民の日
- 30日(土) 運動会
- 6月 1日(月) 振替休業日
- 2日(火) 運動会予備日①
- 3日(水) 運動会予備日②

- 6月 9日(火) 担任担当者特別支援教育C0連絡会
- 7月 9日(木) 難聴G学習「新しい仲間を迎える会」
- 3日(金) 個別指導終了
- 6日(月) 経過観察・巡回相談2次開始
- 16日(木) 吃音G学習「新しい仲間を迎える会」
- 17日(金) 終業式

※予定は変更になる場合があります。

※1年生を対象に「巡回相談」を行います。



ことばの教室に通って



3月に終了したみなさんからの感想です。
今年も一緒に頑張っていきましょう!

「け」「げ」「き」「ぎ」「り」は、舌の使い方がまちがっていたことが原因だと分かり、なおしました。

正しい音でいえるようになりました。ありがとうございました。

先生がやさしくて大好きでした。

(3年・児童)

先生方のおかげで無事、通級終了することができました。ご指導頂き有り難うございました。幼少期より言葉がたどたどしく感じていましたが、その原因がわかり、自分で直すのは難しいとのことで通級することになりました。最初は嫌がっていましたが、根気よく向き合っていただいたおかげで、前向きに取り組む姿勢がみられるようになりました。おかげさまでみるみる上達し、きれいな発音になりました。

一年半お世話になりました。

(3年・保護者)

ことばの教室に通ってからうまく発音ができるようになってうれしいです。どうやらうまくなるかとか、口の使い方などを先生がやさしく、分かりやすく教えてくれたので、うれしかったです。でも、そこがむずかしかったので、いっしょうけんめいがんばりました。

(3年・児童)

学校で発音の指摘があり、チャンスと思い、申し込みました。開始が小3後半だったので、手こずるかも…と思っていましたが、本人の強い意志と、小3の理解力、先生の温かく、的確な御指導というチームワークでめきめきと上達し、正しい発音ですらすら話せるようになりました。通級して本当によかったです。ありがとうございました。

(3年・保護者)

意識すれば正しく言えるようになった。前、使っていた、力が入ったような発音が少しずつ難しくなってきた。

これからも練習をやっていこうと思う。

(6年・児童)

数か月でしたが、ことばの教室でお世話になりました。

妹が通級していて、後から、兄の発音が気になり、相談して、短い間でしたが、通級できました。変化はあったと思います。兄妹で別の音の発音だったので、とても勉強になりました。今後は本人と相談して、より自然に発音できるよう、練習に取り組みたいと思います。

(6年・保護者)

1年生10月～2年生3月まで本当にありがとうございました。自然に「け」と言えるようになりました。2年生では、発音のゲームでたくさんあそべて、すごく楽しかったです。今まで本当にありがとうございました。

1年半、ことばの教室に通いました。先生方の優しい励ましとご指導で自信が付き、無事に卒業できたことに感謝しています。

通級当初は、どこをどうなおしたら良いのか、指摘されるまで気が付かなかったのですが、戸惑いましたが、「こうすると、発音がきれいで、本人も楽ですよ。」と丁寧に説明していただき、安心しました。カードゲームや音読で、私も子どもとともに楽しい時間を過ごせて成長を実感した日々でした。ありがとうございました。大人になってもきれいな発音でいられるようにこれからは、教室で学んだことを思い出しながら、私がサポートしてまいります。(2年・保護者)

ことばの教室に通って、「き」と「ち」と「け」が言えるようになってよかったです。先生のおかげでたくさんお話しできるようになって、うれしいです。毎日の練習もがんばりました。

(1年・児童)

先生のおかげで、しゃべりづらいと言っていた「け」や「き」の音が話せるようになりました。週に1時間、先生と本人と保護者の3人で一緒に頑張る時間がとても楽しく、ちゃんとした発音で話せるようになっていく姿を見守ることができてうれしかったです。先生はいつも優しく、いろいろな方法で本人のやる気を起こしてくれて、「先生、すごい。」と毎回思っていました。ことばの教室に通うことができて本当に良かったです。ありがとうございました。

(1年・保護者)

約1年間、今までありがとうございました。先生がいろいろ教えてくれたから、他の人から聞き返されることもなくなり、しゃべりやすくなりました。最初の頃はことばの教室に行くのは不安だったけど、先生が優しく教えてくれたから安心して通えるようになりました。

1回やめたくなった時がありましたが、その時も、先生が励ましの声をかけてくれたおかげで、最後まで通うことができました。とても感謝しています。ありがとうございました。
(6年・児童)

1年と4か月ほどの短い期間でしたが、子どもに合わせて、とても丁寧に指導して頂き有り難うございました。3人4脚でなんとか脱落せずに走り抜けました。あと1年あったら、もう一段階上がったかなあという思いもありますが、この短期間でここまで改善されたので、頑張った甲斐がありました。ことばの教室は卒業しますが、子どもの負担にならない程度に練習を続けていきたいと思います。
(6年・保護者)

吃音の楽に話せるしゃべり方を教えてもらってよかった。これからは、そのしゃべり方を使いたいです。有り難うございました。

(4年・児童)

通い始めた頃は、不安と安心が入り混じった気持ちでした。実際に通い続けると、ことばの教室は息子にとってだけでなく、親である私にとっても安心できる場所になっていました。息子は毎回楽しく通わせてもらい、良い時間を過ごさせていただきました。滑らかに話している姿を見た時に、成長を強く感じ、先生方への感謝の気持ちでいっぱいになりました。

ことばの教室で過ごした時間は息子の自信につながる大切な経験になったと思います。これまで本当にありがとうございました。
(4年・保護者)

はじめは、自分の発音が間違っているかわかりませんでした。練習を重ねていくうちに分かるようになってきました。それは、毎週、先生がたくさん練習してくれたからだと僕は思いました。

これからは、先生が居なくても、自分で発音の誤りをなおしていきます。5年間、ありがとうございました。
(6年・児童)

2年生からお世話になったことばの教室から、いよいよ卒業です。長くもあり、あっという間の5年間でした。子どもと共に親にも励ましやお褒めの言葉をかけてくださり、頑張ることができました。

毎日取り組む宿題は、親子の大切なコミュニケーションの時間になっていました。ことばの練習がなければ、こんなに子供と顔を合わせて、話を聞くことはなかったかもしれません。

ことばの授業に身が入らなかったり、涙が出て授業が止まったりして、先生方に申し訳なく、わたしもあせった事が多々ありましたが、ゲームを交えて練習するなど、いろいろと工夫して頂き、楽しく学ぶことができました。

今までお世話になった先生方に感謝いたします。本当にありがとうございました。
(6年・保護者)

私は3年生からことばの教室に通いました。音読などで言葉が詰まりやすく、繰り返しの症状が多く、波も大きかったです。ことばの教室の授業中は、先生がゆっくり話してしっかり聞いてくれたので、症状が出づらかったです。

個別学習では、楽な話し方の練習を頑張っ、今は軟らかい言い方や話す速さの調節の仕方を覚えて、吃音の症状が軽くなりました。最初の言葉をゆっくり言うと、言いやすくなるのが分かりました。吃音の症状がひどいときに、友達から話し方のことを言われ少し落ち込みましたが、今は楽な話し方が身について、友達に言われたことは忘れていました。それに、吃音が出る心配な気持ちよりも、伝えたい気持ちの方が大きくなりました。

グループ学習では、司会をやったこともあります。4年生くらいの頃は、話すことやまとめることが好きではなかったけれど、5年生くらいの時、好きになりました。挑戦してみて、成功の体験を重ねることが大切だと思います。言葉が詰まっても、「翌日にはみんな忘れてるから気にしない」と思えるようになりました。吃音グループは、仲間を見つけれ、吃音が出ても良い雰囲気の場所でした。自分だけではないということを実感して、安心できました。
(6年・児童)

ことばの教室は、吃音が出ても大丈夫な場所、グループ学習などで、成功体験を積める場所です。私自身も吃音ですが、大人になるまで吃音の人に出会ったことがなかったので、ことばの教室は夢のような場所でした。また、吃音をなくすのではなく、「楽な話し方の引き出しを持っておく」というご指導だったことが、素晴らしいと思いました。吃音という個性はそのままに、この先を生きやすくする方法だと感じました。

娘は3年生から通級しました。はじめは、家での音読も苦勞するほどの状況でしたが、今は「吃音が出るかも」という不安より、「伝えたい」という気持ちが大きくなってきたように思います。私も、今も仕事などでどもることがあります。でも最近、娘を見習って、伝えたいことを大切に、話すようになりました。

ことばの教室では、親子でとても勉強させていただきました。ことばの教室は本当に貴重な場所なので、在校生のみなさんには、毎回の授業を大切にしてほしいと思います。
(6年・保護者)

僕は、4年生からことばの教室に通いました。言葉が詰まるから「これはなんだろう」「話しづらい」と思っていました。また、友達に話し方をマネされて嫌な気持ちでした。お母さんに相談して、ことばの教室に来ました。最初はとても緊張したし何をやる場所なのだろうと思いました。個別学習では、ゆっくりやわらかく話す練習をしました。「吃音」という言葉を知って、種類も知りました。話しづらかったりつまったりすることに、「吃音」という名前があることに驚きました。最初は、吃音のことが嫌いだったけれど、6年生になったころから「個性」だと思えるようになってきました。なぜかという、吃音の話し方を自分が受け入れられたからです。クラスで発表していると、吃音は必ず出ます。その経験を何回もして、恥ずかしくなくなりました。また、自分の吃音についてリーフレットを作ってクラスでも紹介しました。そうしたら、周りも受け入れてくれるようになりました。発表で失敗したとき、僕は吃音のせいにしてきました。その結果、吃音のことが嫌いでした。「しょうがない」と思えるようになってからは、「嫌い」から「普通」に変わりました。ずっと嫌いでいるよりは、前向きに進んだ方がいいと思いました。

グループ学習では、司会を初めてやりました。去年の6年生がスラスラ話していて、簡単そうだと思っていました。実際にやってみたら、話すタイミングや相手が聞きやすい話し方を考えるのが難しかったです。吃音が出るかどうかも気になったけど、みんなに伝わるかどうかの方が気になりました。学校では、吃音が気になって友達と話を続けるのが難しかったけど、グループ学習で友達にどのように話しかけたり接したりしたら良いかが分かり、学校でも前より友達と会話ができるようになりました。中学校では、発表しているときに吃音が出ても、堂々としていたいです。
(6年・児童)

息子がことばの教室に通うことになったのは、小4年生になった頃、クラスメイトに話し方を真似されて、すごく嫌だと言出し、不安に感じたからです。初めは親子とも吃音とどのように向き合っているのか分かりませんが、吃音を和らげる方法を教わったことにより、発言や発表をするときに、勇気をもってチャレンジしてみようと思えるようになりました。6年生になり、吃音は自分の個性だと思えるような強い気持ちをもつことができました。

グループ学習では、みんな楽しそうに一生懸命に取り組んでいる姿が印象的でした。一緒に勉強ができて、親子共々心強かったです。ことばの教室は、いつも優しく寄り添ってくれる温かい教室でした。お世話になり、ありがとうございました。
(6年・保護者)

最初は戸惑ったり不安だったりしましたが、先生たちが親身になっていろいろ話を聞いてくださって、親子とも馴染むことができました。ことばの教室に通い、吃音について理解でき、吃音は特効薬みたいに「飲んだらすぐに治る」ということではなく、上手に付き合わないといけないことは、しみじみ理解できました。

グループ学習では、気持ちを分かち合うお友達とより深く交流できて、友達の輪を広げることができて、本当によかったです。
(6年・保護者)

僕は、3年生からことばの教室に通いました。最初はわけが分からない場所に、お母さんに連れてこられました。4年生くらいまでは、吃音のことを気にしていなかったし、詰まる感じもしていませんでした。喋りづらいと気付いたのは5年生の時、吃音が憎いと思いました。学校の授業を抜けるのが大変だったけど、頑張って通いました。グループ学習の係の練習をしました。最初は台詞を考えるのに時間がかかりましたが、今はすぐに相手に伝わりやすい言葉を考えられるようになりました。吃音の種類などの知識も学びました。知識だけでなく、自分の吃音がどうかということも分かるようになりました。例えば、言いにくい文字や、ストレスがまっているときは、吃音が出やすくなるなどが分かりました。

最初のグループ学習で、他の子も、自分と同じように吃音を気にせず話していると思っていたけど、吃音を気にして、あまり話さない子が多いのだなと思いました。学年が上がり、自分が周りに声をかけないと、他の人たち同士の交流が深まらないなと思いました。だから、僕が自分からたくさんみんなに声をかけるようにしました。そうしたら、徐々にみんなが声をかけてくれて、自分の出番がなくなり、頼りになる後輩ができてよかったなと思いました。同学年の友達とのグループ学習では、友達と吃音について話し合いました。色々な意見を聞いて、とても勉強になりました。

これから頑張ることは、中学校に入って勉強を頑張りたいです。また、友達づくりを頑張りたいです。数は少なくても、自分と趣味が合う親友がほしいです。将来は、ICTを活用して仕事時間を短縮し、残業なしで帰れる大人になりたいです。早く帰ってしっかり身体を休めて、自分の好きなことをする時間をとりたいです。そうすれば、吃音にとってもよい効果があると思うからです。吃音は誰しもが憎き存在と思うかもしれませんが、前向きに考えたら、その小さなことで悩む暇がないと思います。なので、マイナスなことを考えず、ポジティブに考えるとよいと思います。

(6年・児童)

ことばの教室に通うことにより、子供が自身の理解を深め、自信をもって様々なことにチャレンジする姿を見ることができました。また、インターネットで調べるのもよいですが、直接吃音の先輩方のお話を伺うことができたのが、ありがたかったです。中学校ではこの経験を活かし、学業や他分野にチャレンジする子供の成長を見守りたいと考えています。

(6年・保護者)

ことばの教室に初めて来た頃はコロナ禍で、何をするために来たのか、自分でも分かっていませんでした。でも、言葉がつまる感じには気付いていて、「めんどくさいな」と思っていました。

個別学習では、ゆっくり話すことを意識して頑張りました。もともとは早口だったので、練習は少し大変でした。今では、意識しなくても全体的にゆっくり話せるようになりました。また、先輩の発表を見て、自分のクラスへ吃音のことを伝えようと思いました。個別学習で準備をしたり、他の子に聞いてもらったりしました。クラスに吃音のことを知っている子が増えて、5年生くらいから吃音が出にくくなりました。

グループ学習では、他の子もつまりながら話しているから、安心しました。吃音の先輩がどうやって乗り越えてきたか聞いて、「吃音はどうにもできないことなのだな」と思いました。「それなら自分ができることをしよう」と思いました。5・6年生の時に、同学年の友達とのグループ学習があり、他の子の考えや気持ちが分かったから、自分の考えも言えるようになりました。中学校でも、自分の吃音を気にしなくていい友達がほしいです。

将来は、言語聴覚士になりたいです。吃音で悩んでいる人と一緒に、楽な話し方や周りの人に吃音を伝える方法の勉強をしたいです。また、吃音によって就職できない人たちが社会参加できるように手伝う仕事がしたいです。

(6年・児童)